おもて 表

R2 前期 国語解答用紙

受験記号番号					

注意
1. 受験記号番号の欄（2か所）には，受験票と同じ受験記号番号を正しく記入すること。
2. 解答は解答用紙の指定の箇所に縦書きに記入すること。

受験記号番号

R2 前期
国 語

この欄には記入しないこと

一

(一)
(1) 魅力
(2) 促
(3) 示唆
(4) 派生
(5) 罰

(二) 大人が子どもにみせる、眼差しやしぐさといった自然な行動。

(三) 自分の好みとは別次元の、他者に伝えるべき、客観的価値の存在。

(四) 二つの能力が相伴って、はじめて各々が機能する、相補的な関係。

(五) 個人の好みや利己的欲求を超えた一般的、規範的な判断基準を、早くから学び教えることで身につけるために、生物として自然につく「公的」な世界と「私的」な世界の折り合いをつけるようになる動物。

一 採点欄

一 採点欄

二

(一)
(1) 何の前ぶれもなく、いきなり。
(2) まじめに着実に書き重ねること。

(二) 駅ごとに待つ「時間」は、夜行列車に拾われなければひとつの流れにならないという、切実な思い。

(三) 凍ったパリを忘避する中、温暖なイタリアに重ねられた望郷の念。

(四) 断片的な記憶を磨きあげてつないだ論理の縦糸に、具体的で多様な要素を横糸として招き入れ織りあげた、人間化された物語。

(五) 老いの中で、物語にならず忘れられてしまいそうな記憶の断片を拾い集めようとあせっていること。

二 採点欄

二 採点欄

この欄には記入しないこと

この欄には記入しないこと

裏

三

(一) (1) 遷都について議論する資格のある身分の高い人たち

(2) 知識や分別がある人

(二) 「古京の平安京と新京の福原とのいずれが優れているか」ということを議論して定めよう」

(三) 長方の、清盛の怒りを恐れず、清盛の造営した新京を、当人の眼前で批判するという驚くべき言動。

(四) 中国や日本の故事を見ても、評判の悪いことを行った当初は人に相談せず、後悔した時に人に意見を求めるのであり、清盛も今、新京への遷都を悔やんでいると理解したから。

(五) 清盛の心を理解した分別ある言動への祈賛。

三採点欄

三採点欄

この欄には記入しないこと

四

(一) (1) あざなは (2) かつて

(二) この春に行なわれる試験の合格者名簿に孫賁という自分の姓名があるかどうかを訊いたところ、

(三) 科挙に合格しようと、受験前に名を貫から名簿にある芬に改めた。

(四) (ウ) いまだもってしんとなさずといえども、(こと) (エ) ただせいいうたることがくしにしかず、(ゆ) (ざるのみ)、

(五) (1) 人の出世願望には際限が無いと嘆く感想。

(2) 孫夢得は見た夢が翰林学士に登るものだと解かれて初めは喜んだが、就任するとそれでは不満だと述べたから。

四採点欄

四採点欄

この欄には記入しないこと